



～自社人事/賃金制度における課題の分析法・解決法を学ぶ～

**自社の人事制度・運用分析セミナー****対象者** 企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様**講師** 雇用システム研究センター  
研究主幹 村上 和成**参加費** 賛助会員：36,300円（税込）  
一般：42,350円（税込）**日程** 2023年5月19日(金)  
10:00～17:00**概要**

自社の課題や人事制度・運用の問題点をどのように捉え、それをどのように解決や制度改定につなげていくのかを学ぶセミナーです。人事制度は「社員を型にはめたり、縛り付けるもの」ではありません。社員ひとり一人により気持ち良く働いてもらい、社員満足と会社業績向上を実現していくための仕組みです。人事制度をこのような本質に立ち返って理解したとき、自社の現状はどのように見えるでしょうか？会社は社員に対し何を期待し、社員は会社に対し何が不満なのでしょうか？それらを明らかにして、人事制度上の仕組みの問題点や運用上の課題を修正していくことこそが、人事担当に求められる経営戦略的役割です。本セミナーは、このような視点から人事賃金診断手法と事例を紹介し、人事制度の改定手法・問題解決法を提供いたします。

**プログラム概要**

- 1.人事制度の主要3システム  
～企業理念・経営戦略を実現する仕組み～
- 2.経営戦略と社員への期待を具現化する資格制度の構築
- 3.人事評価制度の本質的機能を理解する  
～人事制度運用のカギは評価にあり～



～人事評価制度の課題やあり方を整理し、業績向上と人材開発を両立させる～

**人事評価制度改定・運用のポイントセミナー****対象者** 企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様**講師** 雇用システム研究センター  
研究主幹 村上 和成**参加費** 賛助会員：36,300円（税込）  
一般：42,350円（税込）**日程** 2023年6月23日(金)  
10:00～17:00**概要**

経営戦略実現に役立つ人事評価制度のあり方を考え、業績向上と人材開発を両立させるための最新の人事評価制度策定手法を紹介するセミナーです。人事評価・目標管理制度は処遇のためだけのものではなく、企業戦略実現のための重要な手法でもあります。当セミナーでは、経営環境が激しく変化の中で、どのようにすれば業績向上と人材育成を両立する人事評価・目標管理制度を構築できるのかを、人事評価方法を整理しながら考えます。さらに、適切な制度設計、様々な評価基準の策定手法、目標管理のあり方などについて具体的な事例を交えながら解説し、自組織にあった制度改定や評価基準の再策定、運用ルールの再構築を目指します。

**プログラム概要**

- 1.人事評価制度の本質理解  
・人事評価の目的と機能 ・評価の基準
- 2.多様化する評価基準策定手法  
・コンピテンシー方式 ・役割職務基準方式 ・基準課業方式
- 3.企業戦略実現を目指す人事評価のあり方
- 4.マネジメントツールとしての『目標管理』  
・PDSマネジメントサイクル  
・目標管理の4つのタイプ
- 5.処遇反映制度の構築と運用  
・絶対評価と相対区分

※プログラム詳細は変更となる場合がございます。  
 ※2023年度よりセミナー参加費の改定をさせて頂いております。  
 ※その他ご不明点は、TEL:03-3511-4030 E-mail:koyo@jpc-net.jp までお気軽にお問合せください。

# 人事・労務・賃金 公開セミナー のご案内

日本生産性本部  
人事セミナーの  
**特徴**

人事労務、賃金設計の学びを実務・実践で活用できる

労使双方の視点を踏まえて賃金実務を解説



公益財団法人 日本生産性本部  
JAPAN PRODUCTIVITY CENTER



～賃金制度の基本を解説・体系的理解ができる～

## 実務担当者のための賃金基礎セミナー

<b>対象者</b>	企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様	<b>講師</b>	雇用システム研究センター 主任研究員 平井 久禎
<b>参加費</b>	賛助会員：36,300円（税込） 一般：42,350円（税込）	<b>日程</b>	2023年5月22日(月) 10:00～17:00

**概要**

当セミナーのポイント

- ①人事賃金制度の全体像を1日で体系的に把握することができます。  
【ご経験が浅い新任の人事担当者の方、労働組合役員の方に最適です】
- ②人事賃金制度の歴史的変遷、現在の課題、今後の方向性について学ぶことができます。
- ③コース別人事制度、非正規社員の賃金制度について学ぶことができます。
- ④自社の賃金制度の現状分析並びに改善方法を策定する手法を習得できます。

**プログラム概要**

1.賃金の基礎知識 ①賃金の性格 ②公正な賃金とは ③賃金を考える3つの視点	4.能力主義賃金と仕事主義賃金体系の比較検証
2.日本人・賃金制度の変化 ①「年功・能力・成果」主義と賃金の種類 ②人事政策をめぐる賃金管理上の問題点	5.正規社員、限定正社員の賃金のあり方 ①契約社員、再雇用社員の賃金 ②限定社員(時間・勤務先・職務)の賃金
3.自社賃金の検証ポイント	6.賃金制度・整備・改善の進め方 ①現状診断 ②基本構想分析 ③制度改定の設計 ④社内周知のあり方

※併せて5/23(火)開催の「実務担当者のための人事評価基礎セミナー」をお申し込み頂いた場合には、下記のとおり2日間割引の合計金額となります。  
賛助会員：62,000円(税込)  
一般参加：74,000円(税込)

～人事労務関連業務の必須知識と実務のポイント、部門の役割を1日で学ぶ～

## 実務担当者のための人事労務基礎セミナー

<b>対象者</b>	企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様	<b>講師</b>	雇用システム研究センター 研究主幹 村上 和成
<b>参加費</b>	賛助会員：36,300円（税込） 一般：42,350円（税込）	<b>日程</b>	2023年6月15日(木) 9:30～17:00 ※下期 11月7日(火)開催

**概要**

人事労務部門の本質的な役割と全体像を踏まえた上で、実務に不可欠な基礎知識を1日で学ぶセミナーです。

人事労務部門における業務は多岐にわたり、詳細かつ莫大な事務処理能力が要求されます。しかし、人事労務部門の役割はそれだけではありません。組織と人材を活性化させ、企業を持続的に成長、発展させていく本来の戦略・経営企画的な役割を忘れてはなりません。従って、実務担当者であっても、与えられた大量かつ細かい定例業務を遂行するだけでなく、自身の役割を自覚していくと共に、『社員がお客様』との意識を持って、業務遂行することが必要です。当セミナーでは、人事労務分野の基礎的な知識や実務に活用できるポイントを1日で習得できるとともに、人事労務部門の本質的な役割や全体像も理解することができます。

**プログラム概要**

1.企業経営における人事労務管理の役割	6.人事制度の主要3システム
2.企業理念と人事制度の主要3システム	7.労働時間管理
3.人事労務管理の業務体系を俯瞰する	8.人事労務の諸問題
4.人事労務に関する法律の基礎的理解	9.雇用契約の終了
5.経営計画と人件費管理	10.これからの人事労務部門

～人事評価制度の基本を解説・体系的理解ができる～

## 実務担当者のための人事評価基礎セミナー

<b>対象者</b>	企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様	<b>講師</b>	雇用システム研究センター 主任研究員 平井 久禎
<b>参加費</b>	賛助会員：36,300円（税込） 一般：42,350円（税込）	<b>日程</b>	2023年5月23日(火) 10:00～17:00

**概要**

当セミナーのポイント

- ①人事評価制度の全体像を1日で体系的に把握することができます。  
【ご経験が浅い新任の人事担当者の方、労働組合役員の方に最適です】
- ②人事評価制度を構成する要素や種類など、評価制度の全体感をつかむことができます。
- ③自社に最適な評価制度の検討や見直しのポイントを考えることができます。
- ④評価制度の運用展開を推進するための具体的な施策・ツールを習得できます。

**プログラム概要**

1.人事評価の仕組み ①人事評価の目的 ②人事評価のしくみ ③評価者の役割	4.体験による理解促進 ①目標例評価演習 ②行動例評価演習
2.人事評価構築 ①業績評価 ②行動評価	5.評価の処遇反映 ①評価の甘辛調整方法 ②昇給・賞与決定方法 ③社員への処遇結果フィードバックのあり方
3.人事評価運用ルール構築	6.自社の人事評価見直しのポイント

※併せて5/22(月)開催の「実務担当者のための賃金基礎セミナー」をお申し込み頂いた場合には、下記のとおり2日間割引の合計金額となります。  
賛助会員：62,000円(税込)  
一般参加：74,000円(税込)

～日本型成果主義人事やジョブサイズに基づいた人事管理について学ぶ～

## 役割評価・役割給構築セミナー

<b>対象者</b>	企業・団体の人事部・経営企画部、管理職、労働組合執行部の皆様	<b>講師</b>	雇用システム研究センター 主任研究員 平井 久禎
<b>参加費</b>	賛助会員：36,300円（税込） 一般：42,350円（税込）	<b>日程</b>	2023年6月20日(火) 10:00～17:00 ※下期11月10日(金)開催

**概要**

日本型雇用の慣行に合わせつつ、成果主義やジョブサイズを重視した人事制度の導入方法を学ぶセミナーです。

新卒採用時から定年まで人事管理を行う日本型雇用において、年功序列に陥らずに企業成果を出し続けていくことが重要です。日本生産性本部が提唱する『日本型成果主義人事』では、人材育成段階には「職能給」をベースとし、裁量権や職務責任が大きくなる上級ホワイトカラーには「役割給」導入を提案しています。ジョブサイズと目標達成度で決まる役割給は、業績賞与と併用し、同一職務価値・同一処遇を考慮する多くの企業で導入されています。本セミナーでは、役割給導入の前提となる職務価値の評価方法（JPC方式役割評価法）と、賃金体系、業績賞与や年俸制の構築ポイントについて解説いたします。

**プログラム概要**

1.役割業績主義人事制度の特徴 ①役割業績主義人事制度とは何か ②役割業績主義人事制度が成立する要件、事例	2.JPC方式役割評価の進め方 ③役割評価結果に基づく役割等級制度構築
2.一般社員の役割評価・役割給設計の進め方	4.管理職・専門職の役割給設計の進め方 ①役割給の設計ポイント ②業績給、業績賞与の設計ポイント ③年俸制の設計ポイント
3.管理職・専門職の役割評価の進め方 ①各種職務評価の概要	5.まとめと質疑応答

※プログラム詳細は変更となる場合がございます。  
※2023年度よりセミナー参加費の改定をさせて頂いております。  
※その他ご不明点は、TEL:03-3511-4030 E-mail:koyo@jpc-net.jp までお気軽にお問合せください。

※プログラム詳細は変更となる場合がございます。  
※2023年度よりセミナー参加費の改定をさせて頂いております。  
※その他ご不明点は、TEL:03-3511-4030 E-mail:koyo@jpc-net.jp までお気軽にお問合せください。